

■検体回収日 ◎受付時間：午前9時30分～11時
※台営農研修センターのみ午前9時～10時

回収日	会場
10月26日(木)	保健福祉センター 総合運動公園
10月27日(金)	保健福祉センター みらい平コミュニティセンター
10月31日(火)	保健福祉センター 台営農研修センター※
11月1日(水)	保健福祉センター 谷井田コミュニティセンター
11月15日(水)	保健福祉センター 小絹コミュニティセンター
11月16日(木)	保健福祉センター 板橋コミュニティセンター
11月20日(月)	保健福祉センター —
11月21日(火)	保健福祉センター きらくやますこやか福祉館
平成30年 2月9日(金)	保健福祉センター —

大腸がん検診のお知らせ

お手頃価格で腸簡単！

市では、便に潜む血液の有無を調べる検査で大腸がん検診を実施しています。手軽にできる検診ですので、年1回は受診しましょう。大腸がん検診の受診方法は次のとおりです。

■方法(1) 検体回収日に提出する

大腸がん検診のみを受診希望する方は、左表の検体回収日に提出する方法がおすすめです。事前に、採便容器設置場所から採便容器を入手し、採便した上で、回収日の受付時間内に提出してください。

▼対象者 18歳以上の方

▼負担額 300円

▼採便容器設置場所 健康増進課、伊奈庁舎・谷和原庁舎市民窓口課、図書館、きらくやますこやか福祉館、各コミュニティセンター（みらい平・谷井田・板橋・小絹）

■方法(2) みらい健診①で受ける

▼対象者 18歳以上の方

▼負担額 300円

▼受診方法 18歳以上の健康増進課、伊奈庁舎・谷和原庁舎市民窓口課、図書館、きらくやますこやか福祉館、各コミュニティセンター（みらい平・谷井田・板橋・小絹）にお申し込みください。詳細は、健康管理予定表・市ホームページでご確認ください。

■方法(3) みらい健診②で受ける

▼対象者 18歳以上の方

▼負担額 300円

▼受診方法 事前に、採便容器設置場所から採便容器を入手し、採便した上で、みらい健診②の健診日に直接健診会場に持参してください。今年度は、10月以降の予定です。

詳細は、健康管理予定表・ホームページでご確認ください。

■方法(4) 協力医療機関で受ける

▼対象者 40歳以上

▼負担額 600円

▼受診方法 健康増進課窓口または電話で「受診券」発行の

申請をしてください。医療機関によって受診方法が異なります。必ず左記協力医療機関にご予約ください。

▼申請期限 平成30年3月15日(木)
▼受診券有効期間 発行日より平成30年3月31日(土)

【協力医療機関】

伊奈クリニック	☎ 20-7755
岡本医院	☎ 52-2030
白石整形外科クリニック	☎ 25-2087
なかざわクリニック	☎ 34-1122
平井医院	☎ 58-3311
ふなやま内科クリニック	☎ 25-3111
緑クリニック医院	☎ 58-5222
みらい平クリニック	☎ 38-4023
谷井田医院	☎ 57-0500

◎負担額の減免制度

生活保護受給者は申し出により、住民税非課税世帯の方は、非課税世帯証明書の提示で負担額が免除になります。詳しくはお問い合わせください。

◎『大腸がん検診』無料対象者

対象者には5月に『大腸がん医療機関検診無料受診券』を郵送しています。再発行を希望する方は、健康増進課へご連絡ください。

▼対象年齢 40歳の方
※4月1日における満年齢

◎こんな症状がある場合は、早めに医療機関の受診を

血便、便が細い、便秘と下痢を繰り返す、腹痛、残便感、腹部膨張感

こんにちは！ 地域包括支援センターです！

問 地域包括支援センター（伊奈庁舎内） ☎57 - 0203

今回は「地域ケア会議」についてご紹介いたします。

地域包括支援センターでは、今年1月から半年間、市内で活躍する主任介護支援専門員の皆さんと共に勉強会を重ね、7月から「地域ケア個別検討会議」が開始しました。高齢になってもできる限り住み慣れた自宅で、今まで通り暮らしたい、その希望をつなぐために地域のなかの課題をみんなで話し合い、課題を解決するために意見を出し合う場が「地域ケア会議」です。



地域ケア会議の様子

当市の地域ケア会議は5つの機能（個別課題発見↓ネットワーク構築↓地域課題発見↓資源開発↓政策形成）を持たせた複数の会議があります。今回紹介する「地域ケア個別検討会議」は、何が問題になっているのか、どうすればよいか、まずは一つ一つ個別ケースから拾い集めていき、集まった課題から政策につなげる案を考えると、広大なプランの導入部分を担っています。

現在はケアマネジャーの参加が主ですが、今後は他職種連携を広めて、多角的な視点を持って取り組んでいく予定です。

今回のコラムでは、地域ケア会議の機能とも関わりが深い、地域でいつまでも変わらずに暮らすために考え、発信していく場として、住民の皆さんが参加する「生活支援体制整備事業」についてお伝えします。